

安全データシート(SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-SDS M2 047-3.0
改訂： 2026-02-19
製造所識別コード Radiometer SDS M2 047 (EU-EN/5.0)

ページ数 1/4
初版： 2013-03-01

1 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品番号・製品名： 5601500 固定リング 32 キット (TOSCA センサ 92 と tc センサ 54 用)
5601300 耳クリップ (TOSCA92 センサと tc センサ 54 用)
905-873 装着リング N20 キット (tc センサ 84 と tc センサ 54 用)
905-872 接着リング N20 キット (tc センサ 84 と tc センサ 54 用)
945-736 tc センサ 54, pCO2
603210 コンタクトゲル (1x 10 ml)

推奨用途：

経皮血液ガスセンサ用の溶液類

供給者に関する情報

販売元：ラジオメーター株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35
電話： 03-4331-3500
製造元：ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)
Aakandevej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark
ホームページ：www.radiometer.com

2 危険有害性の要約

GHS 分類：

健康有害性：

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：
区分 1(中枢神経系, 血液系), 区分 3(麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 1 (中枢神経系, 呼吸器系)

GHS ラベル要素



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

H336 - 眠気又はめまいのおそれ
H370 - 臓器の障害： 中枢神経系, 血液系
H372 - 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害：
中枢神経系, 呼吸器系

注意書き：

P260 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 - 取扱い後は手、眼、口をよく洗うこと。
P270 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P271 - 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分： 混合物 (水、プロピレングリコール、添加物、保存料)

%	CAS 番号	化学名
36.7	57-55-6	プロピレングリコール
0.1-0.2	51229-78-8	cis-1-(3-クロロアリル)-3,5,7-トリアザ-1-アゾニアアダマンタンクロリド

安全データシート(SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-SDS M2 047-3.0

ページ数 2/4

【TC センサ】装着リングコンタクトゲル

4 応急措置

応急措置の詳細：

吸入した場合：	新鮮な空気の場所に移し、人目に付く状態で安静を保つ。
皮膚へ付着した場合：	汚染された衣服を脱ぎ、皮膚を水で十分に洗うこと。湿疹等の皮膚障害がある場合：医師の診察を受け、本 SDS を持参すること。
眼に入った場合：	直ちに大量の水で少なくとも 15 分間洗い流す。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合、本 SDS を持参し、医療機関を受診する。
飲み込んだ場合：	直ちに口をすすぎ、コップ 1~2 杯の水を飲む。観察を続け、気分が悪い場合、病院へ搬送する。本 SDS を持参すること。

5 火災時の措置

適切な消火剤：	周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤：	情報なし
火災時特有の危険有害性：	火災の場合、有毒ガスが発生することがある。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置：	消火用呼吸保護具の選択：職場で指示されている一般的な火災予防措置に従うこと。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：	皮膚及び目への接触を避ける。
環境に関する注意事項：	排水溝、水路または地面への放出を避ける。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	こぼれた液体を適切な吸収材で吸収する

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：	適切な試験室／産業衛生習慣を守ること。
安全な取り扱いのための注意事項：	取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。
保管	
安全な保管条件：	容器をしっかり閉める。 製品ラベルを参照の上、保管温度にて保管する。

8 ばく露防止及び保護措置

設備対策：	十分な換気を行うこと。スプレーミスト／エアロゾルの発生を避ける。
保護具	
呼吸用保護具：	具体的な勧告はないが、過度の空気汚染が存在する場合、例外的に呼吸保護具が必要となる場合がある。
手の保護具：	接触のリスク：ニトリル手袋推奨。
眼の保護具：	飛散のリスク：ゴーグルか、フェイスシールドを装着する。
衛生対策：	取り扱い後は、手を洗う。

安全データシート(SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-SDS M2 047-3.0

ページ数 3/4

【TC センサ】装着リングコンタクトゲル

9 物理的及び化学的性質

物理状態：	粘性のある液体	pH：	7.0-8.5 (10%水溶液)
色：	無色～淡黄色	動粘性率：	情報なし
臭い：	情報なし	溶解性：	水に完全に溶解。
融点／凝固点：	情報なし	n-オクタノール／水分配係数 (log 値)：	情報なし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	情報なし	蒸気圧：	情報なし
可燃性：	情報なし	密度及び／又は相対密度：	1.035
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：	情報なし	相対ガス密度：	情報なし
引火点：	情報なし	粒子特性：	情報なし
自然発火点：	情報なし	分解温度：	情報なし

10 安定性及び反応性

反応性：	知見なし
化学的安定性：	所定の保管条件では安定。
危険有害な反応の可能性：	知見なし
避けるべき条件	<最大輸送期間>14 日 <下限温度>-10°C <上限温度>+50°C
混触危険物質：	知見なし
危険有害な分解生成物：	特になし

11 有害性情報

急性毒性	分類できない
皮膚腐蝕／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない
呼吸感作性または皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
誤嚥有害性	分類できない
吸入	エアゾールは、呼吸器系を刺激する可能性がある。 咳や呼吸困難を起こすことがある。
皮膚への接触：	長期的又は繰り返しの皮膚への接触は皮膚を刺激することがある。
目への接触：	直接触れると炎症を起こすことがある
摂取：	誤って摂取する可能性のある量では、有害な影響は予想されない。
追加情報	胎児に害を及ぼす可能性のある物質を少量含む。
内分泌かく乱作用	本製品は、内分泌かく乱作用を有すると特定された物質を含まない。

12 環境影響情報

生態毒性	本製品は、水生生物に有毒であり、水生環境において長期的な悪影響を引き起こす可能性のある物質を少量含んでいる。
------	--

安全データシート(SDS)

自社識別コード： Radiometer-JPSDS-SDS M2 047-3.0

ページ数 4/4

【TC センサ】装着リングコンタクトゲル

<u>残留性・分解性</u>	本製品は生分解性があると考えられる。
<u>生物蓄積性</u>	生体内に蓄積しない。
<u>土壌中における移動性</u>	データなし
<u>オゾン層への有害性</u>	分類できない

13 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法 本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。

14 輸送上の注意

本製品は、危険物の輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA、ADR/AND/RID)の対象外です。

15 適用法令

本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

<国内法>

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR 制度)： 該当しない

労働安全衛生法： **■**プロピレングリコール

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第 57 条) **【R7.4.1 以降】**

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第 57 条の 2) **【R7.4.1 以降】**

毒物及び劇物取締法： 該当しない

火薬類取締法： 該当しない

高圧ガス保安法： 該当しない

消防法： 危険物 第四類 第三石油類 水溶性液体 危険等級III

化審法： 特定化学物質・監視化学物質に該当しない

船舶安全法： 該当しない

航空法： 該当しない

港則法： 該当しない

食品衛生法： 該当しない

水質汚濁防止法： 該当しない

土壌汚染対策法： 該当しない

海洋汚染防止法 施行令 施行令別表第 1 有害液体物質 Z 類物質

<国内規格>

JIS Z 7253:2019：GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

16 その他の情報

使用者は、適切な作業手順を指導され、本取扱説明書の内容を熟知していなければならない。

引用文献および参照ホームページ等

[NITE-CHRIP \(NITE 化学物質総合情報提供システム\)](https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop) (https://www.chem-info.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)

免責事項

本データシートに記載されている情報は、当社の改訂日現在のデータです。本データシートは、本製品が所定の条件下にて、パッケージある技術ガイダンス資料で指定されている通常の取り扱いを対象としたものです。本製品を他の製品と組み合わせて使用する場合は、他のプロセスと組み合わせて使用する場合は、使用者の責任となります。